



# 平成29年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ASJ

コード番号 2351 URL <http://www.asj.ad.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 丸山 治昭

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 中島 茂喜

TEL 048-259-5111

定時株主総会開催予定日 平成29年6月22日

配当支払開始予定日

平成29年6月8日

有価証券報告書提出予定日 平成29年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期の連結業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	2,295	49.5	40		41		67	
28年3月期	1,535	26.8	35		37		22	

(注) 包括利益 29年3月期 69百万円 ( %) 28年3月期 20百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年3月期	10.40	10.39	3.3	1.1	1.7
28年3月期	3.56		1.1	1.1	2.3

(参考) 持分法投資損益 29年3月期 百万円 28年3月期 百万円

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	3,908	2,067	52.8	306.12
28年3月期	4,042	2,026	49.8	316.84

(参考) 自己資本 29年3月期 2,063百万円 28年3月期 2,012百万円

(注) 平成28年3月期第4四半期において行った企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、平成28年3月期の連結財務諸表を遡及修正しております。

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	235	201	53	1,107
28年3月期	122	462	686	1,126

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年3月期		0.00		2.00	2.00	12	57.0	0.6
29年3月期		0.00		2.00	2.00	13		0.6
30年3月期(予想)		0.00		2.00	2.00			

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,530	10.5	30		28		20		2.97

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期	7,253,500 株	28年3月期	7,253,500 株
期末自己株式数	29年3月期	511,500 株	28年3月期	901,300 株
期中平均株式数	29年3月期	6,478,685 株	28年3月期	6,352,200 株

(参考) 個別業績の概要

平成29年3月期の個別業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	747	6.3	17		44		29	
28年3月期	703	3.3	36		34		33	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期	4.56	4.56
28年3月期	5.25	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	3,545	2,147	60.4	317.88
28年3月期	3,521	1,981	56.3	311.97

(参考) 自己資本 29年3月期 2,143百万円 28年3月期 1,981百万円

決算短信は監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たったの注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	P. 2
(4) 今後の見通し .....	P. 2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 4
(1) 連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	P. 6
連結損益計算書 .....	P. 6
連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 11
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 11
(セグメント情報等) .....	P. 11
(1株当たり情報) .....	P. 11
(重要な後発事象) .....	P. 12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、輸出を中心に企業の生産活動が活性化したこと等により、緩やかな回復基調となっております。

このような状況の中、当社グループでは、中長期的な成長に向けて、事業領域の拡大を目指し、当社の強みであるインターネット関連技術を活用した新規事業に関する投資活動を積極的に行ったこと等により、通期連結売上高が前期比49.5%増の2,295,560千円となり、売上総利益は843,254千円(前期比22.4%増)となりました。

しかしながら、グループ全体における研究開発活動の推進による一時的な費用の負担増に加え、のれん償却費を38,211千円計上したこと等により、営業損失は40,160千円、経常損失は41,978千円、親会社株主に帰属する当期純損失は67,390千円となりました。なお、EBITDAにつきましては、215,824千円と前期と比較して42.7%の成長を果たすことができました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当社グループの当連結会計年度末における総資産は、M&A資金として借り入れた短期借入金の返済等により前連結会計年度と比べて134,555千円減少いたしました。これにより、負債につきましても175,966千円減少いたしました。また、純資産につきましては、資金調達を実施したこと等により、41,411千円増加いたしました。その結果、自己資本比率は52.8%と、3.0ポイント増加いたしました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、のれん償却費や減価償却費等の非資金費用の計上等により、235,126千円の増加(前年同期比91.9%増)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規事業用のソフトウェアの開発による無形固定資産の増加等により、201,385千円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、資金調達を行ったこと等により143,064千円増加いたしました。M&A資金として借り入れた短期借入金の返済を行ったこと等により、53,211千円の減少となりました。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ19,580千円減少し、1,107,211千円となりました。

### (4) 今後の見通し

平成30年3月期の連結業績の見通しにつきましては、当社グループが属するインターネット産業においては、引き続きICT, IoT, AI分野への様々な投資が進むことが予測されることから、当社の強みであるサーバーソリューションを活用したサービスの需要はますます増大していくことが見込まれております。

当社グループでは、各種サービスが堅調に推移することに加え、当社とのシナジー効果によってアイテックス株式会社の収益化が見込めることから、通期売上が増加すると共に黒字転換を予測しております。これにより、売上高2,530百万円、営業利益30百万円、経常利益28百万円、親会社株主に帰属する当期純利益20百万円の業績予想をしております。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、今後につきましては、国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,167,123	1,147,585
受取手形及び売掛金	218,804	116,274
有価証券	109,698	9,666
商品及び製品	30,644	36,601
仕掛品	12,759	19,264
原材料及び貯蔵品	2,292	1,260
未収入金	221,880	235,241
その他	29,503	44,685
貸倒引当金	△25	—
流動資産合計	1,792,681	1,610,579
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	846,335	847,602
減価償却累計額	△306,927	△328,017
建物及び構築物(純額)	539,407	519,584
車両運搬具	15,990	15,990
減価償却累計額	△3,123	△7,425
車両運搬具(純額)	12,866	8,564
工具、器具及び備品	201,418	215,842
減価償却累計額	△186,101	△198,621
工具、器具及び備品(純額)	15,317	17,221
土地	793,720	793,720
有形固定資産合計	1,361,311	1,339,090
無形固定資産		
のれん	295,728	257,524
ソフトウェア	256,953	235,195
ソフトウェア仮勘定	133,535	269,169
その他	133,367	124,518
無形固定資産合計	819,585	886,408
投資その他の資産	69,096	68,660
固定資産合計	2,249,993	2,294,159
繰延資産	—	3,380
資産合計	4,042,675	3,908,119

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	70,715	78,736
短期借入金	1,150,000	991,000
未払金	203,461	217,519
未払法人税等	23,034	17,341
前受金	238,312	229,981
賞与引当金	31,230	19,982
その他	92,937	74,641
流動負債合計	1,809,692	1,629,203
固定負債		
退職給付に係る負債	132,803	141,993
役員退職慰労引当金	29,140	24,440
その他	44,751	44,783
固定負債合計	206,696	211,217
負債合計	2,016,388	1,840,421
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	919,250	919,250
資本剰余金	821,371	778,175
利益剰余金	675,125	595,029
自己株式	△403,265	△228,858
株主資本合計	2,012,481	2,063,596
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15	165
為替換算調整勘定	195	71
その他の包括利益累計額合計	180	237
新株予約権	—	3,863
非支配株主持分	13,624	—
純資産合計	2,026,286	2,067,697
負債純資産合計	4,042,675	3,908,119

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	1,535,629	2,295,560
売上原価	847,203	1,452,305
売上総利益	688,426	843,254
販売費及び一般管理費		
役員報酬	96,784	129,961
給料	206,604	290,145
支払手数料	99,321	97,414
その他	250,213	365,893
販売費及び一般管理費合計	652,923	883,414
営業利益又は営業損失(△)	35,502	△40,160
営業外収益		
受取利息	992	545
受取配当金	3,503	3,686
為替差益	—	687
その他	1,353	983
営業外収益合計	5,849	5,903
営業外費用		
支払利息	2,669	6,334
株式交付費償却	—	1,300
為替差損	1,186	—
その他	462	88
営業外費用合計	4,318	7,722
経常利益又は経常損失(△)	37,034	△41,978
特別利益		
固定資産売却益	4,109	—
特別利益合計	4,109	—
特別損失		
固定資産除却損	—	1,440
減損損失	—	11,282
特別損失合計	—	12,722
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	41,144	△54,701
法人税、住民税及び事業税	17,963	16,651
法人税等調整額	△522	△2,182
法人税等合計	17,441	14,468
当期純利益又は当期純損失(△)	23,702	△69,170
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	1,108	△1,779
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	22,593	△67,390



(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	23,702	△69,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108	180
為替換算調整勘定	△2,071	△123
その他の包括利益合計	△2,180	56
包括利益	21,522	△69,113
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	20,413	△67,333
非支配株主に係る包括利益	1,108	△1,779

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	919,250	872,031	665,235	△403,265	2,053,252
当期変動額					
剰余金の配当			△12,704		△12,704
親会社株主に帰属する当期純利益			22,593		22,593
自己株式の処分					
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△50,660			△50,660
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計		△50,660	9,889		△40,771
当期末残高	919,250	821,371	675,125	△403,265	2,012,481

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	93	2,267	2,361	-	2,055,613
当期変動額					
剰余金の配当					△12,704
親会社株主に帰属する当期純利益					22,593
自己株式の処分					
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減				63,079	63,079
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					△50,660
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△108	△2,071	△2,180	△49,455	△51,635
当期変動額合計	△108	△2,071	△2,180	13,624	△29,327
当期末残高	△15	195	180	13,624	2,026,286

当連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	919,250	821,371	675,125	△403,265	2,012,481
当期変動額					
剰余金の配当			△12,704		△12,704
親会社株主に帰属する当期純利益			△67,390		△67,390
自己株式の処分		△29,985		174,406	144,420
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△13,210			△13,210
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△43,196	△80,095	174,406	51,115
当期末残高	919,250	778,175	595,029	△228,858	2,063,596

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	△15	195	180	—	13,624	2,026,286
当期変動額						
剰余金の配当						△12,704
親会社株主に帰属する当期純利益						△67,390
自己株式の処分				△1,356		143,064
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減						
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					△11,845	△25,055
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	180	△123	56	5,220	△1,779	3,497
当期変動額合計	180	△123	56	3,863	△13,624	41,410
当期末残高	165	71	237	3,863	—	2,067,697

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	41,144	△54,701
減価償却費	98,686	200,920
固定資産除却損	37	1,440
固定資産売却損益(△は益)	△4,109	—
減損損失	—	11,282
のれん償却額	12,839	38,203
負ののれん償却額	△437	—
受取利息及び受取配当金	△4,495	△4,231
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△25
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,442	△14,072
支払利息	2,669	6,334
為替差損益(△は益)	△325	△7
売上債権の増減額(△は増加)	△55,472	102,523
たな卸資産の増減額(△は増加)	60,313	△11,429
前払費用の増減額(△は増加)	17,902	△8,630
未収入金の増減額(△は増加)	△36,207	△13,361
仕入債務の増減額(△は減少)	13,084	8,020
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	561	3,616
未払消費税等の増減額(△は減少)	4,731	△14,899
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△3,152
未払金の増減額(△は減少)	20,011	15,130
未払費用の増減額(△は減少)	△3,567	△3,636
前受金の増減額(△は減少)	△47,787	△8,469
その他	309	18,038
小計	127,329	268,892
利息及び配当金の受取額	4,495	4,654
利息の支払額	△3,026	△6,210
法人税等の支払額	△6,245	△32,210
営業活動によるキャッシュ・フロー	122,553	235,126
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△9	△10
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△11,086	△12,405
無形固定資産の取得による支出	△96,276	△288,732
長期前払費用の取得による支出	△7,550	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△347,873	—
その他	—	△236
投資活動によるキャッシュ・フロー	△462,795	△201,385
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の処分による収入	—	143,064
新株予約権の発行による収入	—	5,220
配当金の支払額	△12,706	△12,759
短期借入れによる収入	800,000	—
短期借入金の返済による支出	—	△159,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△101,224	△25,055
その他	—	△4,680
財務活動によるキャッシュ・フロー	686,068	△53,211
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,709	△109
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	344,117	△19,580
現金及び現金同等物の期首残高	782,673	1,126,791
現金及び現金同等物の期末残高	1,126,791	1,107,211

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

前連結会計年度(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、従来、当社及び関係会社を事業セグメントとして認識した上で、集約基準に基づいて集約を行い「ネットサービス事業」と「その他事業」の2事業を報告セグメントとしておりましたが、当連結会計年度より、単一セグメントに変更しております。

当社は、平成28年2月29日に、アイテックス株式会社(旧 株式会社NTTデータ・アイテックス)の株式を取得し子会社化いたしました。これによる事業規模の拡大に伴い、当社独自のサーバー技術の優位性を活用したサービスの新規開発をグループ全体でさらに積極的に推進しております。

このような状況を踏まえ、当社グループの事業展開、経営資源の配分、現在の経営管理体制等の観点から事業セグメントについて再考した結果、当社グループの事業を一体として捉えることが合理的であり、また「その他事業」については、売上高及び利益の重要性が乏しいことから、事業セグメントは単一セグメントが適正であると判断したことによるものであります。

この変更により、当社グループは単一セグメントとなることから、当連結会計年度のセグメント記載を省略しております。

当連結会計年度(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
1株当たり純資産額	316.84円	306.12円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失金額(△)	3.56円	△10.40円

(注) 1. 当連結会計年度及び前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	22,593	△67,390
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	22,593	△67,390
期中平均株式数(株)	6,352,200	6,478,685

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,026,286	2,067,697
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	△13,624	△3,863
(うち新株予約権(千円))	—	△3,863
(うち非支配株主持分(千円))	△13,624	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,012,661	2,063,834
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	6,352,200	6,742,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。